

ARTS for HOPE



宮城チーム活動報告書 2014年4月23日

仙台・東長町児童館

ブルーシートの上にひろげられた白いこいのぼりに、自由に絵を描いてゆくのですが、それぞれのチームによって進み方はいろいろです。

好きな絵を各自描いているところがあれば、みんなで相談して進めているところもあります。

材料を置いていた場所にあった箱を開け、割りピンを発見した子どもたちは、厚紙を使って時計の針をつくり、なんとこいのぼりに、動く針付きの大きな時計が出来上がります。ちょっとだけあったビーズも大人気で、モールに通す作業に夢中になるグループも！

「こいのぼりも作ってねえ」と、先生が言葉をかけます。片面が仕上がり、こいのぼりをひっくり返す作業もあるのですが、「終わってる」「まだ、終わっていない」との、ちょっとした口論もやりとりされます。こんなことが繰り返されて、お互い譲歩するコミュニケーション術を子どもたちは学んでゆくのかもしれません。

集中している時間が長かったせいか、最後には「疲れたあ」との声も上がりましたね。マジックペンの蓋があちこちに飛んでいたりと、のりをドバッと出し過ぎてこぼしたりと、初歩的ものの使い方方もこれから学ぶこともたくさんあると思います。それでも最後の片づけまでちゃんと手伝ってくれて、本当にありがとうございました。

